



祝！新成人 **稲沢市** 1,434人

男性 733人 女性 701人 (平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ)

■県の新年度予算編成・・・民進党県議団重点事業等調査研究会から



新成人誓いのことば(木村さん、山田さん、司会は山内さん、櫻井さん)

県の新年度予算や重点事業等について、初日となりました1月11日には、知事政策局・総務部、県民生活部・防災局、12日に警察本部、教育委員会、振興部環境部、13日に健康福祉部・病院事業庁、農林水産部、16日に産業労働部、企業庁、建設部と各部局から説明(質疑応答含む)を受けました。

【平成29年度財政状況の試算－当初予算案は2兆5,200億円で過去最大の昨年度並みに】

新年度の財政見通しは円高基調で製造業の業績悪化が見込まれるとし、**県税収入全体では7年ぶりの減少となる1兆1,700億円(対前年780億円の減)**、そのうち事業・住民の法人二税は対前年度800億円減の3,000億円に、県税過誤納還付金等を含めると約1,000億円の減となります。その他では基金の取崩し約1,085億円が皆減、名古屋市移譲分の義務教育費国庫負担金の約200億円の減もありその他計では1,214億円の減、臨時財政対策債を含めた地方交付税400億円の増を加えても**歳入合計は対前年1,650億円減の2兆3,600億円**にとどまっています。

歳出では、人件費は県費負担教職員給与負担の名古屋市移譲等により851億円の減、投資的経費は県立学校耐震改修が概ね進んだこと等により96億円の減としています。一方、扶助費、公債費の増に加え、税交付金等は前述の県税過誤納還付金等(約200億円)や教職員移譲に伴う県民税所得割名古屋市交付金の皆増(約600億円)等で**歳出合計は対前年50億円減の2兆5,200億円**となっています。

現時点の1,600億円の収入不足に対し、今年度中の財源確保や経費削減による基金取崩しの取止め(新年度再活用)、新年度の最大限の財源確保で対応としています。



稲沢警察署感謝状贈呈式

【重点要求事業等】・・・項目抜粋、予算額・内容等は未確定です

- 県有施設長寿命化推進事業費**・・・2.1億円 総務部
愛知県公共施設等総合管理計画に基づいて平成32年度までに施設類型ごとの長寿命計画(個別施設計画)を策定するとし、総務部では庁舎等の約150施設について事前の巡回点検、長寿命化改修計画の作成等の基本調査、施設の在り方も含めた検討のサイクルで実施。(県有施設のストック:建物1.5兆円、インフラ7.3兆円)
- 愛知の住みややすさ発信事業費**・・・0.1億円 知事政策局
愛知は強い経済基盤と安定した雇用環境(一人当たり県民所得全国2位、有効求人倍率全国3位)に加え、比較的安価で住宅が取得でき(東京23区の1/2以下)、自然環境に恵まれるなど優れた住環境を有しており、首都圏の大学生などに広くPRし、**働くなら愛知、住むなら愛知**という大きな流れを作る。

平成29年稲沢市消防出初式 恒例の出初式が知事表彰の竿頭綬(かんとうじゆ)を受けた消防団並びに消防本部により開催され、一年の無火災、無災害を祈りました。平成最後?の30年には愛知県の消防操法大会が稲沢市で開催される予定です。



STEP 21 県政 REPORT

2017H29



